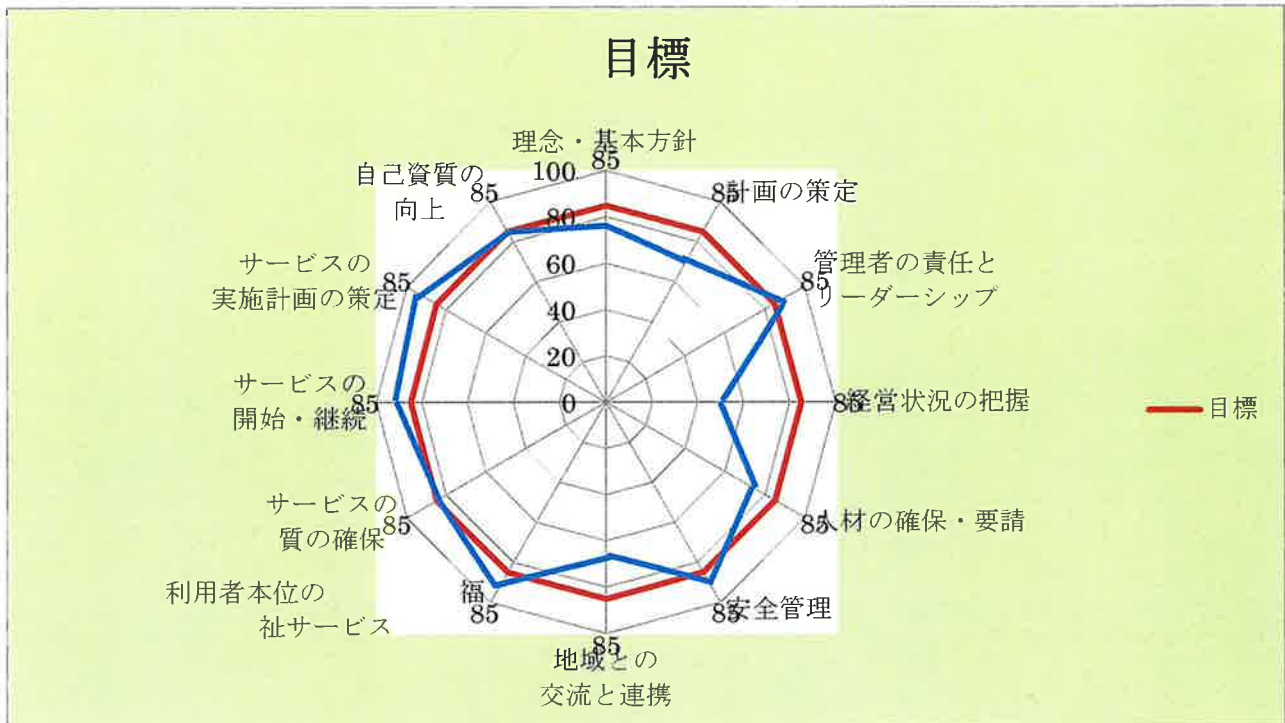


すてらこども園自己評価

実施日 令和 6 年 3 月 31 日



分析項目	本人	目標
理念・基本方針	78.6	85
計画の策定	70.5	85
管理者の責任と リーダーシップ	86.7	85
経営状況の把握	50.0	85
人材の確保・要請	78.6	85
安全管理	87.5	85
地域との交流と連携	65.6	85
利用者本位の福祉サービス	94.3	85
サービスの質の確保	85.3	85
サービスの開始・継続	93.8	85
サービスの実施計画の策定	97.1	85
自己資質の向上	81.0	85

総評：令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に変わり運動会、発表会、保護者参観、祖父母お招き会等、感染拡大防止対策を講じながら行いう事ができた。コロナ終息後で「経営状況」と「地域との交流と連携」の評価が低く計画の見直が必要である。園児の安全のため安全計画・不適切な保育について勉強会を行った。9月「公開保育」2月に文科省藤岡課長が視察に訪れ、村教育委員会、村福祉課、青森県の園長を交え「架け橋プログラム」について情報交換会を行った。1年かけて園内研修を行い理念・教育・保育の質向上につながった。